『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1　基金の基本的事項（令和８年度）

基　金　の　名　称	融資準備財産（生産者積立金融資事業）
法　人　名	一般社団法人全国肉用牛振興基金協会
基金額（機構補助金等相当額）	5,202,329千円（5,202,329千円）（令和８年４月１日現在）
基金事業の概要及び目標	肉用子牛価格の異常低落により、生産者積立金に不足が生じた場合に、都道府県肉用子牛価格安定基金協会（指定協会）に対し必要となる資金に充当するための資金を無利子貸付することにより、肉用子牛生産者補給金制度の健全な運営を図る。
基金事業を終了する時期	令和11年度
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	肉用子牛生産者補給金制度特別強化対策事業実施要綱及び生産者積立金融資事業資金貸付規程に基づき都道府県指定協会からの申請を受け付け、審査等を行う。

2　見直し結果（令和８年度）

項　目	講　ず　る　措　置		
実施した見直しの概要	今後とも基準に適合するよう事業を実施		
基金事業実施時期	令和11年度まで（貸付期間は令和19年度まで）		
収入・支出等（令和７年度実績）	①期首残高		5,202,329千円
	②収入	運用益	26,654千円
		－	0千円
		合計	26,654千円
	③支出	管理費	26,654千円
		－	0千円
		合計	26,654千円
	④期末残高（①＋②－③）		5,202,329千円
交付決定等実績（令和７年度実績）	交付決定等件数　0件 交付決定額等　0円		
基金の保有割合	算出した保有割合は0.16であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。		
基金の保有割合の算出	（算出に用いた方式） 保有割合＝直近年度末基金残高÷（貸付残高＋貸付見込額－回収見込額＋管理費） ＝5,202,329千円÷（0千円＋32,313,140千円－0円＋106,616千円） （算出に用いた数値） 直近年度末基金残高：5,202,329千円 貸付残高：0千円 貸付見込額：32,313,140千円 回収見込額：0千円（回収は12年度から） 管理費：26,654千円×4年＝106,616千円		

使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無
	〔有の場合〕基準６（１）の①～⑤のどれにあたるか記載 〔無の場合〕空欄	
	（保有割合が「１」を上回り、上記④で「無」とした場合、その根拠） ―	
	（使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果） ―	
その他	―	